オプジーボ®による治療を受けられる方へ

投与スケジュール

2週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。
※　個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

点滴中～投与後24時間	●発熱・悪寒　●めまい・動悸 ●発疹・かゆみ　●呼吸困難
治療期間中	●息切れ・空咳　●口渇・体重の変化 ●動悸・全身倦怠感　●視覚異常 ●手足に力が入らない　●発疹・かゆみ ●下痢・血便　●黄疸

◇インフュージョンリアクション
点滴中や投与後24時間以内に、発熱、悪寒、発疹、かゆみ、呼吸困難などの症状が起こる場合があります。動悸がする、発疹が出てかゆい、熱っぽさを感じるなどがあった場合はすぐにお知らせください。

◇間質性肺炎
息切れ、空咳、発熱などが現れたらすぐに受診してください。

◇重症筋無力症
手足に力が入らない、繰り返し運動で疲れる、ものが二重に見える、まぶたが重くなるなどの症状が出たら、受診してください。

◇大腸炎
大腸の粘膜が傷んで、下痢などが起こりやすくなります。おなかに負担のかからないものを飲食するようにしてください。
持続する腹痛やひどい下痢が続いたり、血の混じった便が出たりする場合は受診してください。

◇副腎機能障害
意識が薄れる、吐き気がする、体がだるい、食欲がない、むかむかするなどの症状が現れたら、受診してください。

◇肝機能障害
皮膚や白目が黄色い、体がだるいなどの症状が現れたら、受診してください。

◇1型糖尿病
いつもよりのどが渇く、体重が減る、水分を多くとるようになるなどの症状が現れたら、受診してください。

◇静脈血栓塞栓症
息苦しい、皮膚や爪・唇が青紫色になる、足がむくむ、などの症状が現れたら、受診してください。
水分をしっかりとり、長時間同じ姿勢はとらないようにしましょう。

◇脳炎
錯乱や失神、嘔吐、精神状態の変化などが現れたら、すぐに受診してください。
ご家族の方も、いつも以上に注意して様子を観察するようにしてください。

◇甲状腺機能障害
いつもより疲れやすい、体重が急に増える・減る、いらいらしたり物忘れしたりしやすくなるなどの症状が現れたら、医療スタッフに連絡してください。

◇神経障害
足がしびれて歩きにくい、細かな作業がしづらい、感覚が鈍くなる、手足が刺すように痛いなどの症状が現れることがありますので、このような症状があったら、医療スタッフに連絡してください。

文責：岐阜市民病院薬剤部　TEL: 058-251-1101